

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	コロナ過の為地域との交流が減る中、運営推進会議を通じて情報をいただき、できることから総会、廃品回収への参加、又、今年から小学校の卒業式の花束渡しに参加。	コロナ過前の交流の参加の継続を再開されるよう協力体制を作る。 ①廃品回収、総会の参加。 ②ホームと地域のそば交流。 ③小学校の行事参加。	12ヶ月
2	37	災害対策	運営推進会議を通じて災害、火災時の地域からの応援の協力を得る。	区長、推進会議のメンバー又は、隣近所の応援の依頼のお願い、再度取り組む。	3ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束等適正化委員会を通じ身体拘束のいろいろな事例を出し、適切なアドバイスを出していただき全員でケアに取り組む。	今回、外部評価で指摘を受けた内部(一部)の施錠をなくし、全館オープンにすること、又その取り組みに対しスタッフの気配り、気づきを中心に取り組む。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。